

# 取付説明書



## ディーズ デコ ティンバー

このたびは Dea's Garden 製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。  
正しく取付けをして頂くために、取付説明書をよくお読みください。

### 禁止

- ◆本製品を「防護柵」など荷重を受けるような部分に使用しないでください。  
破損して事故につながる可能性があります。
- ◆本製品にフェンスなどの重量物を取付けしないでください。変形・破損の可能性があります。

#### 〈施工上のご注意〉

- ◆取付けが不十分だと、使用中にはずれる恐れがあります。この取付説明書に従い確実に固定してください。
- ◆モルタルやコンクリートボンド等の養生は十分に行ってください。
- ◆製品表面に付着したモルタルやコンクリートボンド等は速やかに除去してください。
- ◆施工の際には手袋を着用してください。

### 梱包明細表

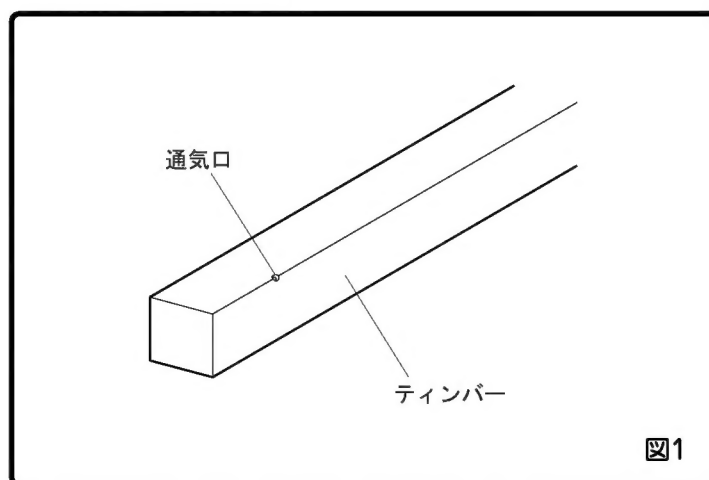
- ・開梱時に部品の種類と数量をご確認ください。
- ・商品に異常がないことをご確認ください。

名 称	数 量		名 称	数 量	
	L = 1400	L = 1850, 2100		L = 1400	L = 1850, 2100
ティンバー	1	1	M5ナット	4	6
取付プレート	2	3	取付説明書	1	1
M5×60両切ボルト	4	6	取扱説明書	1	1
平ワッシャ	4	6	保証書	1	1

### ■施工前に必ずお読みください

- 1 製品には1ヶ所通気口が設けてあります(図1参照)。  
角柱として使用される場合は、通気口側を下にして施工してください。

※ 空気の膨張・収縮による変形を防ぐために、ティンバーには予め通気口を設けていますが、施工時この通気口が埋まってしまう場合は、新たに通気口をあけなおして下さい。



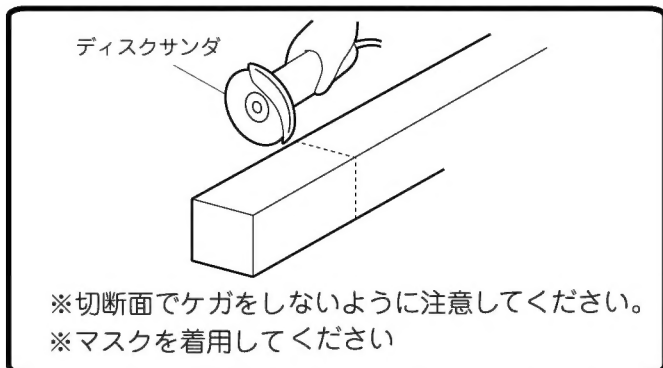
- 2 切断して2本使いされる場合、この通気口が上部に来ます。目立たない方向に通気口が来る様に、製品の向きに注意してください。

**注意** 製品1本につき1個の通気口が必要となりますので、施工前に必ずGLより少し上方にドリルでφ6程度の穴を1ヶ所設けてください。

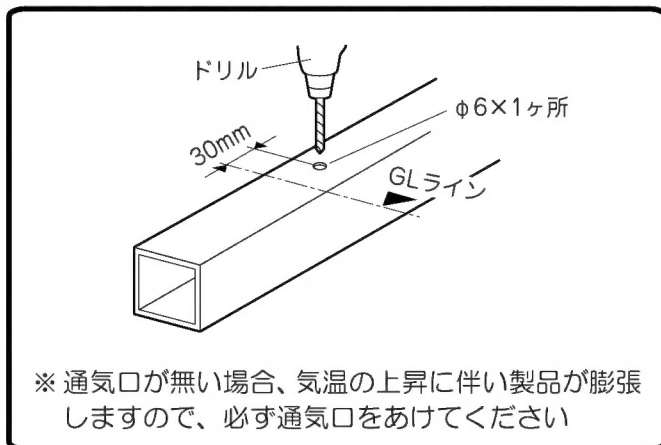
## ■ 施工手順

### 独立柱として施工する場合

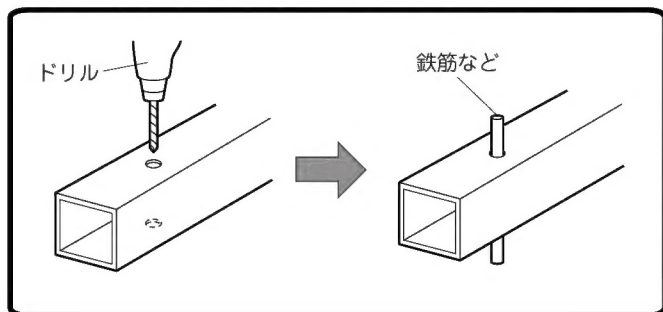
- 1 必要に応じて製品下部を長さ調整のために切断します。  
切断工具はディスクサンダーや金のかをご使用ください。  
長さ調整が不要な場合でも施工時、製品の浮き上がりを防ぐため底面のフタのみ切断してください。



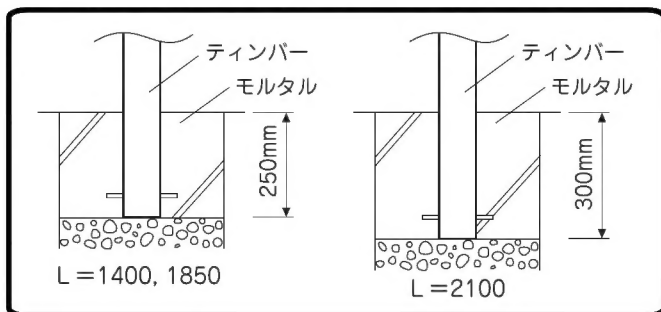
- 2 GLラインから30mm上がりの位置に、φ6程度の通気口を1箇所ドリルであけます。



- 3 モルタルにて埋まる部分に穴をあけ、鉄筋などを差し込み抜け止め処理をします。



- 4 下図にしたがって足もとをモルタルで埋め込み固定します。そえ木などで仮固定してください。



### 門袖などの壁付けとして施工する場合

※この説明書は、コンクリートブロック・塗り仕上の門袖を例に、その施工手順を示したものです。

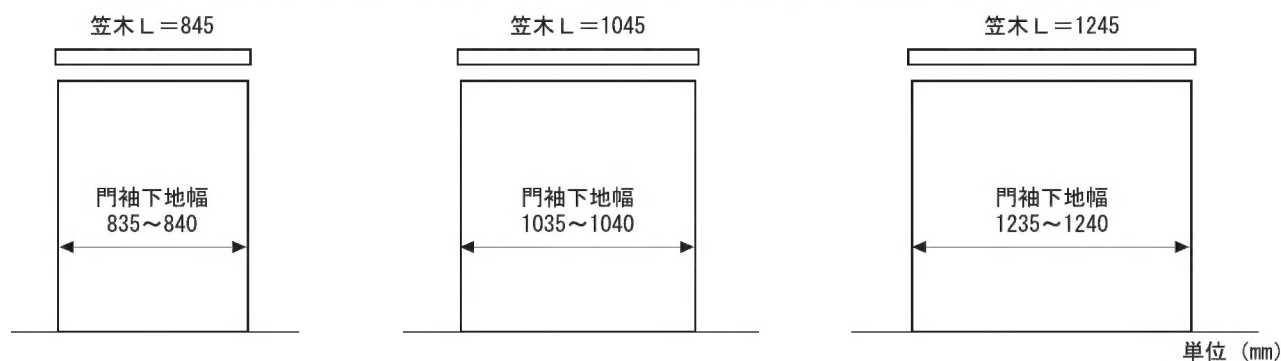
#### ■ 施工順序

― 笠木を取付けない場合は省略します

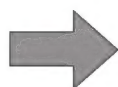
門袖下地硬化 → 笠木取付 → ティンバー取付 → 壁面塗り仕上 → シーリング

- 1 門袖下地を施工し、十分に乾燥させます。

※注意 同時に「ディーズデコ 笠木」を施工される場合は、笠木の寸法により門袖幅が決定されますので、下図寸法にしたがって門袖下地を施工してください。

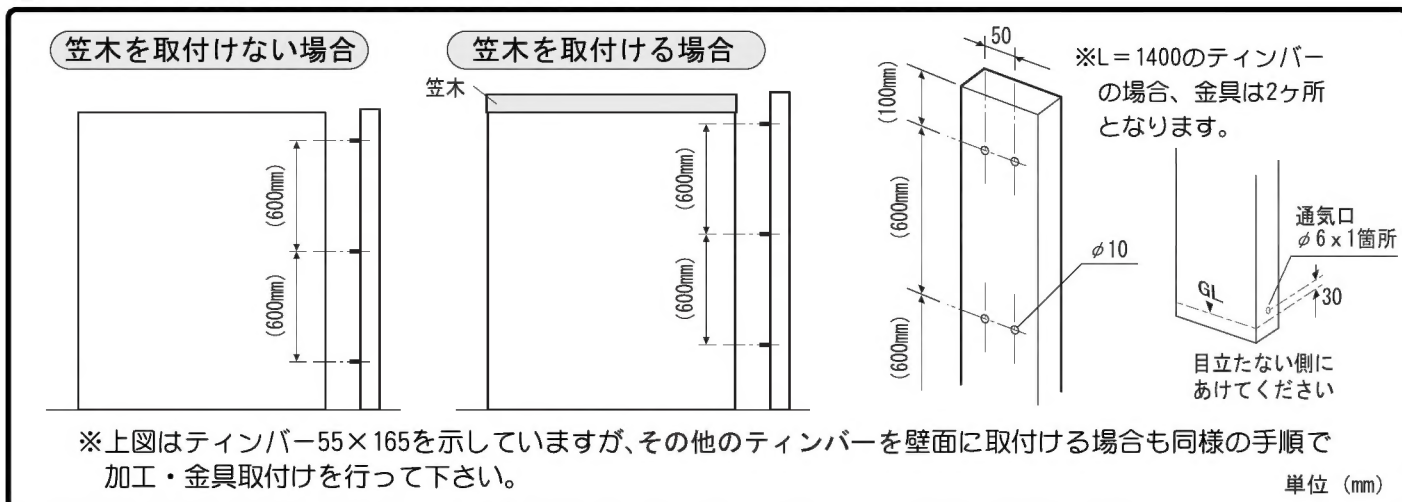


- 2 「ディーズデコ 笠木」を取付ける場合

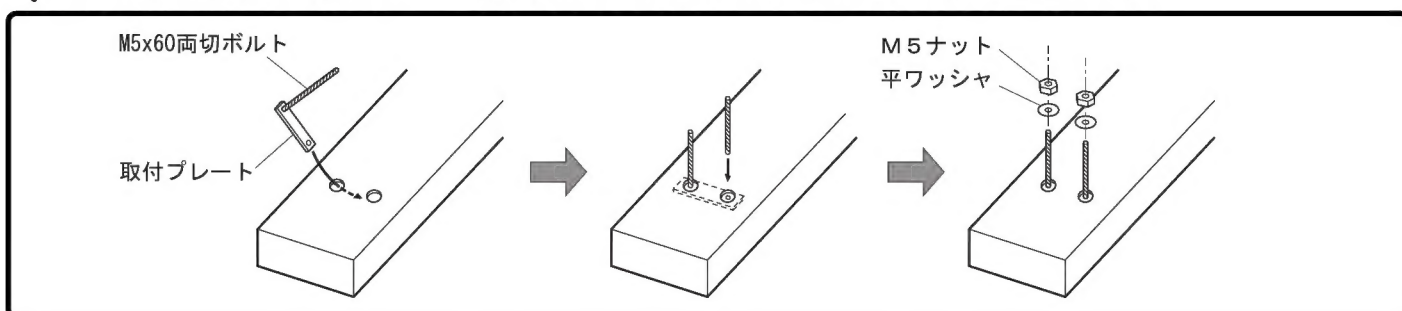


この時点で笠木の取付を行います。取付け方は笠木の取付説明書に従ってください。

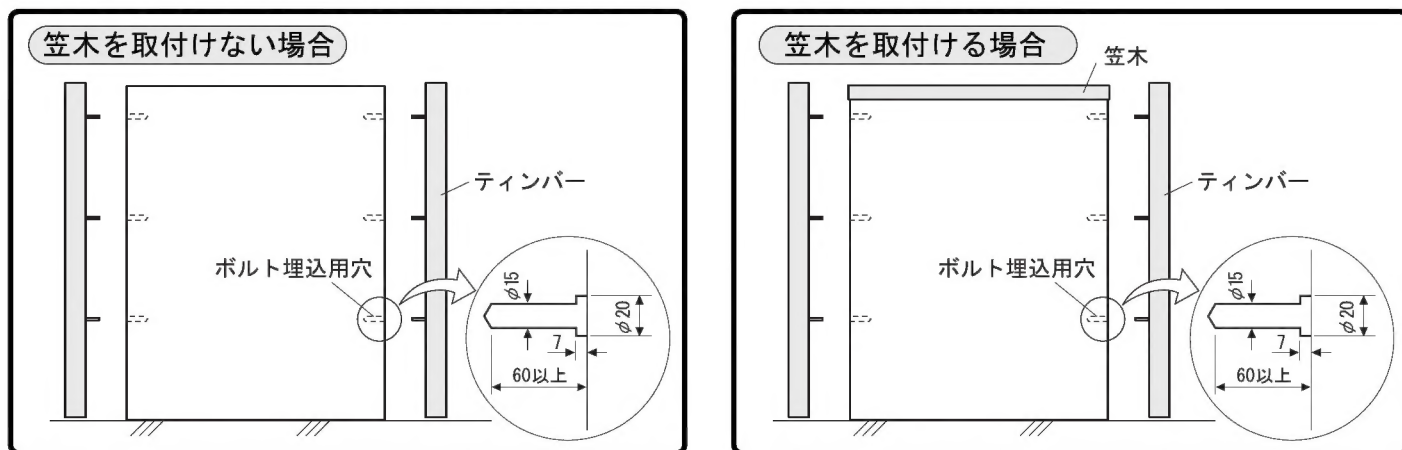
### 3 ドリルを使用し、金具取付用の穴と通気口をティンバーにあけます。



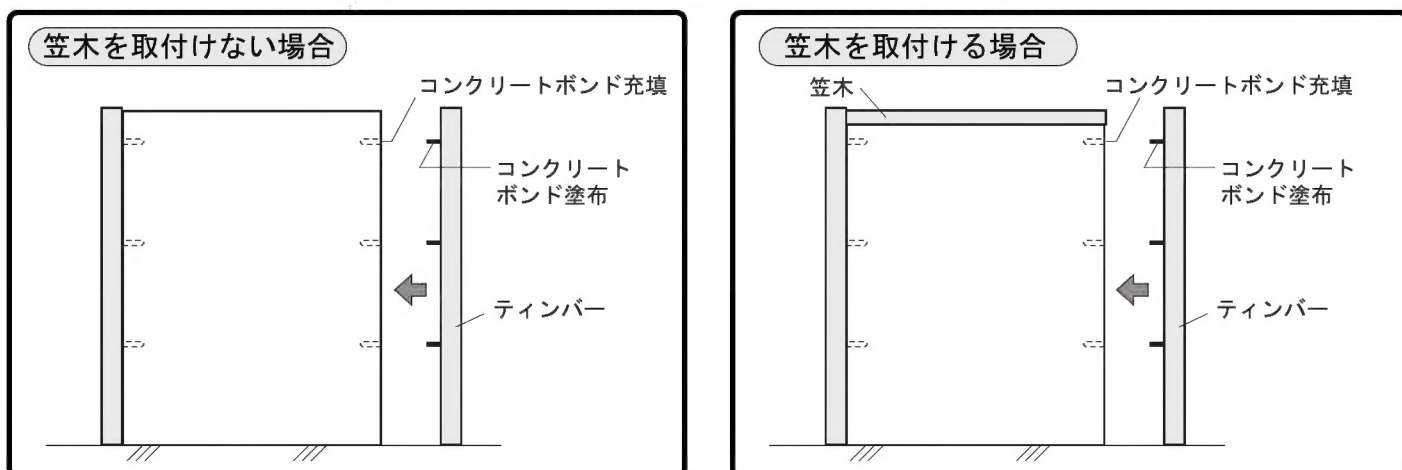
### 4 下図の要領で穴に取付プレートを差し込み、両切りボルトを立てナットで固定します。



### 5 取付面にボルト位置をけがき、振動ドリルにてボルト埋込用の穴をあけます。

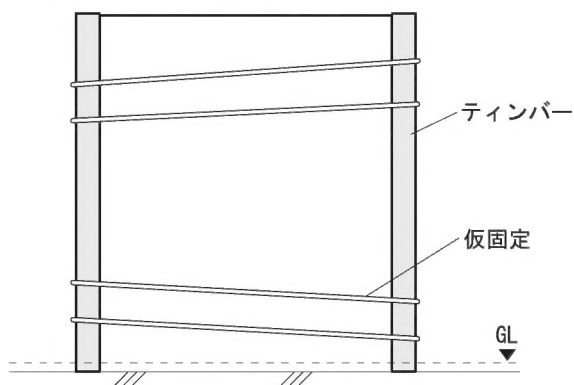


### 6 コンクリートボンドを穴の中とボルトの両方に塗ってから、ボルトを穴に差し込みティンバー取付位置の微調整を行います。※コンクリートボンドは十分に壁側に食いつかせてください

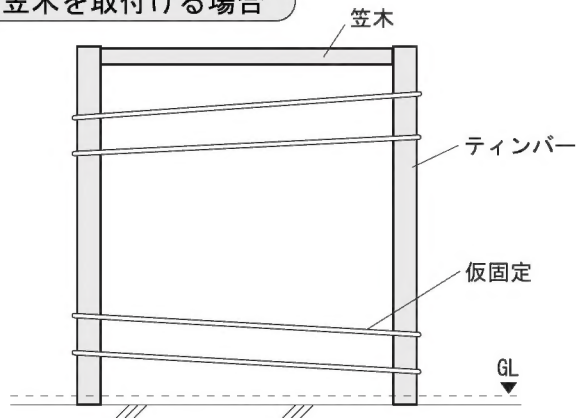


## 7 コンクリートボンドが硬化するまで仮固定をし、位置ズレを防止します。

笠木を取付けない場合

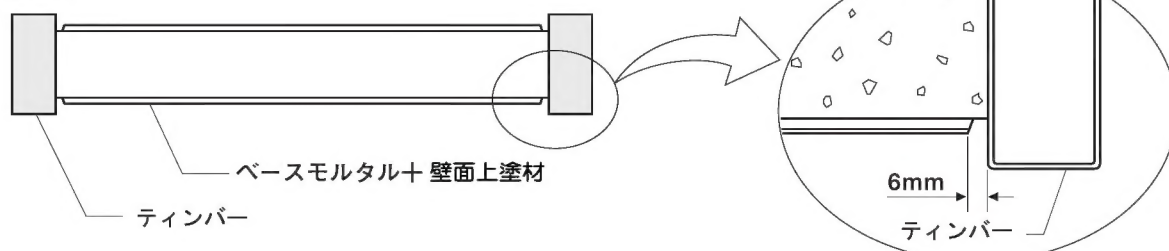


笠木を取付ける場合



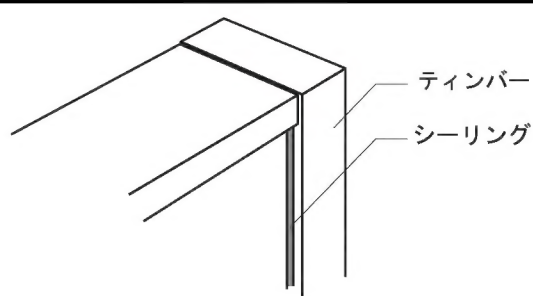
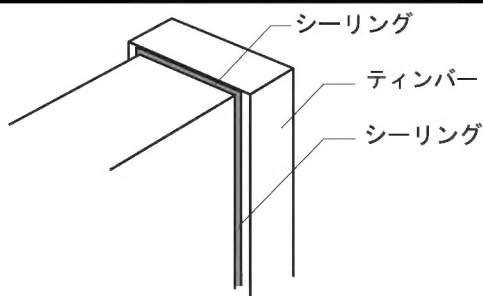
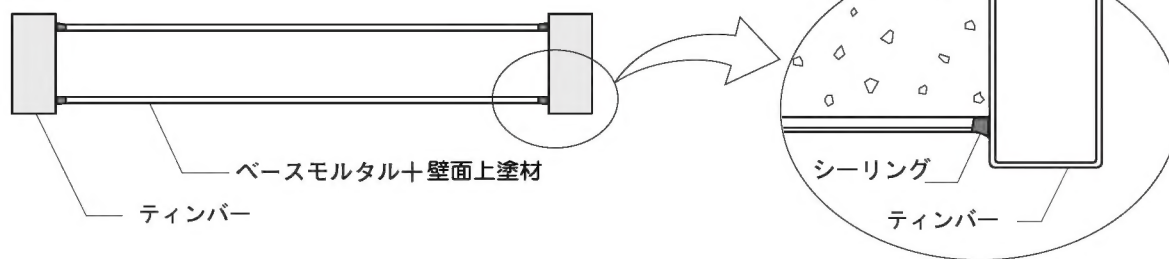
## 8 壁とティンバーの境界に幅6mm程度の目地を取ってベースモルタル、壁面上塗材を施工します。

平断面図



## 9 上記が十分に乾燥した後、マスキングを施し、壁面上塗材と同系色の【変性シリコン】でシーリングを行います。

平断面図



### 工事店様へ

- 改造、変更はしないでください。
- 取付け終了後、製品が確実に固定されていることをご確認ください。